

# 向日市 広報

まちのうごき

(6月1日現在)	(5月中)	
世帯数 15,156世帯	生れた人 69人	
人口 50,721人	亡くなった人 19人	
男 25,200人	転入した人 380人	
女 25,521人	転出した人 310人	

# 生まれ変わる消防庁舎

## 今年11月着工、来年9月完成へ



### 建設用地は

#### 競輪場の正面右側

消防庁舎は現在、市役所庁舎内の東側に併設されています。

しかし、消防職員・消防車両の増加などに伴い現在の消防庁舎では手狭となつてきています。

### 新庁舎は三階建

#### 総事業費は約3億7千万円

新庁舎は鉄筋コンクリート造三階建て、延べ面積は約千六百平方メートル。総事業費は約三億七千万円。

新庁舎建設は、本年度と来年度の二か年にわたる事業として、総事業費約三億七千万円をかけ行われていますが、完成後は、今まで以上に、市民のみならず、市民の生命と財産を守り得る、防災の拠点になると確信しております。

### 消防庁舎建設にあたって

私は市長就任以来、市民の暮らしの周辺整備、教育と文化の充実、市民の福祉と健康を守り高めるの三つの柱を基本姿勢に、市民の暮らしを守るため、市政を担当して参りました。

とりわけ、市民の生命と財産を守る一消防行政は、市政担当者にとって極めて重要な責務であると考えております。ご承知のように、本市の消防体制は、消防職員、消防車両の増強等により、年々、その充実が図られて参りました。



民 秋 市 長

私は、かねてから、消防の独立庁舎を考えておりましたが、このたび、京都府のご厚意により、また市民のみならず、市民の生命と財産を守り得る、防災の拠点になると確信しております。建設にあたりましては、都府のご厚意により、また市民のみならず、市民の生命と財産を守り得る、防災の拠点になると確信しております。建設にあたりましては、都府のご厚意により、また市民のみならず、市民の生命と財産を守り得る、防災の拠点になると確信しております。

〈別図〉 消防庁舎建設予定地



このため市では、数年前から、消防庁舎の整備計画をすすめ、約千五百平方メートルの用地、消防車両が横一列に並び、すぐに出動可能となるように、用地確保に取組んでいました。

その結果、これらの条件を満たす場所として、府道標原高槻線に面した向日町競輪場(通称・タコ公園)を建設用地として、今年三月、京都府から正式に承諾の回答を得、市でも本格的に準備を進めていきました。

また、三階は消防長室・事務室・会議室・講堂・ロッカー・トレーニング室・印刷室・倉庫・湯沸室・便所となつていきます。

また、二階は消防長室・事務室・会議室・講堂・ロッカー・トレーニング室・印刷室・倉庫・湯沸室・便所となつていきます。

また、一階は消防車両十台が横一列に並び、消防職員・職員が横一列に並び、すぐに出動可能となるように、用地確保に取組んでいました。



### 競輪場の通称「タコ公園」を移設

#### 10月にオープン

消防庁舎の新築移転に伴い、市民の方に親しまれてきた、競輪場の通称「タコ公園」も移設することになりました。

新しい公園は、現在地の北西側(別図参照)につくられ、現在とはほぼ同規模(約九百平方メートル)のタコの形をしたスベリ台・ブランコ・鉄棒・ベンチ・砂場・照明灯などが設けられます。

また公園の周囲には、市民の花であるサツキ、ツツジなどが植えられる予定です。

## 7月1日から向陽プールを一般開放します。



向陽プール(向陽小学校内)を、きょう7月1日から一般の方に開放します。どうぞご利用ください。

▷開放期間 7月1日(火)～9月7日(日)

▷開放時間 平日・土曜日 午後3時～6時  
日曜日 午前9時～午後6時

▷入場料 子ども(小学生以下)は100円  
大人(中学生以上)は200円  
平日・土曜日・日曜日とも同額

※なお、幼児(3歳以下)は無料ですが、必ず保護者同伴(付添いは有料)でお越しください。

- ▷禁止事項 (1)他人に迷惑または危険を感じさせる行為  
(2)危険な遊戯  
(3)立入り禁止の場所に入ること
- ▷注意事項 (1)小学生は必ず、通学用の帽子を着用すること。着用しない方は入場禁止。  
(2)小学生に限り、一般開放時の利用を制限することがあります。
- ▷お問い合わせ 財団法人・向日市社会体育振興会事務局(市教育委員会内)まで